

大阪循環器部会：若手医師のための勉強会（第8回）

～基礎と臨床のコラボレーション～

“強心薬の深層に迫る”

謹啓 時下、先生方におかれましては、益々ご盛栄のこととお慶び申し上げます。

2011年に発足しました若手医師のための勉強会ですが、この度第8回を開催する運びとなりました。今年度は、“強心薬の深層に迫る”と題しまして、日常臨床で遭遇する様々な病態を、より深く勉強する機会にできればと考えております。主に若手医師を対象とした勉強会ですが、日々若手医師をご指導いただいている循環器部会先生方におかれましては、是非ともご参加いただき、意見交換をさせていただければ幸いです。

日常業務にてご多忙のことと存じますが、何卒ご出席賜ります様お願い申し上げます。

謹白

日 時：2018年7月28日（土）15:00-17:30

会 場：大阪府立国際会議場（グランキューブ大阪）12階 1202号室

〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島5丁目3-5 1

会 費：2,000円（※研修医・学生は無料）

【プログラム】

開会の辞 大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授 坂田 泰史 先生

第 1 部

基礎と臨床のコラボレーション (15:05～16:05)

“強心薬の深層に迫る” テーマスライド提示

司会 大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 世良 英子 先生

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 肥後 修一郎 先生

演題 1) 重症心不全におけるピモベンダンの有用性 発表 10 分+質疑応答 5 分

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 余西 智香 先生

演題 2) 臨床から：『強心薬の最前線』 発表 15 分+質疑応答 5 分

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 世良 英子 先生

演題 3) 基礎から：『休心薬の最前線』 発表 15 分+質疑応答 5 分

大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 肥後 修一郎 先生

～ Coffee Break ～

第 2 部

特別講演 (16:20～17:25) 発表 50 分＋質疑応答 15 分

座長：大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 教授 坂田 泰史 先生

『強心薬は薬か毒か』

大阪国際がんセンター 名誉総長 堀 正二 先生

閉会の辞 大阪大学大学院医学系研究科 循環器内科学 彦惣 俊吾 先生

※会の終了後に情報交換の場をご用意しております